



リハビリ便り

- ・ 誤嚥予防
- ・ 離床時間の拡大
- ・ 他者との交流

口腔体操の目的



※換気等感染予防を行っています。

回復期病棟では夕食前の20分間、複数の患者さんで食堂ホールに集まりセラピストが手本を示しながら、舌運動や発話の運動を行っています。

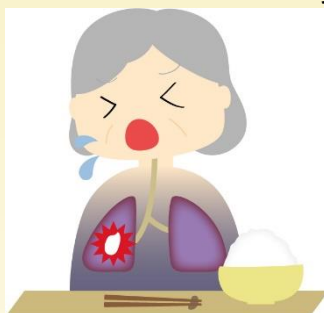
当院における口腔体操の取り組み

雨降りの日が続いていますが、梅雨も終盤となり、いよいよ夏本番目前となりました。
今月は口腔体操に関してお話をしていきます。

右記の3項目中、2項目以上該当があれば嚥下機能の低下を認めます。

- ①半年前に比べて固いものがたべにくい
- ②お茶や汁物等でむせることがある
- ③口の渇きが気になる

嚥下機能のセルフチェック



特に、食事前の準備運動は安全に食事摂取できる嚥下機能を維持する事が目的で、**誤嚥性肺炎**の予防にも繋がります。
誤嚥性肺炎とは
飲み込みの機能が低下し、唾液や食べ物が細菌と一緒に誤って気管や肺に入ることによって発症する疾患です。

誤嚥性肺炎を引き起こしやすい方とは？

高齢の方が、脳卒中等の後遺症をお持ちの方、寝たきりによる廃用が生じている方に起きやすいです。

最後に

住み慣れた場所で生き生きとした生活を送るためには運動に加え、食事もしっかり摂ることが重要です。安全な食事摂取ができていないことで、**誤嚥性肺炎**のような二次的な障害を併発してしまう恐れもあります。

回復期病棟では、口腔体操や言語聴覚士によるリハビリで口腔機能の低下を予防しています。在宅生活を送る中で、ご自身では気付きにくい事もあるのではないかと思います。そういった場合には、ご家族が気にかけてあげることが重要です。

お知らせ

【健康講座・サロンなどへの講師派遣について】

住み慣れた地域でいきいきとした生活が送れるよう、健康講座やサロン、老人会へのリハビリ専門職の講師派遣を行っています。

【主な実施内容】

- ・寝たきり予防のための講話、運動
- ・誤嚥予防のための講話、運動
- ・体力測定など

講師派遣の依頼等ありましたら、下記までお気軽にご相談下さい。

★天心堂へつぎ病院 地域連携相談部★
直通電話

097-597-5812

受付時間

8:30~17:30（土日・祝日を除く）